

## 平成28年度 立山町社会福祉協議会事業報告

今日、我が国では超高齢社会を迎え、2025年には団塊の世代が75歳以上となり、高齢化はさらに急激に進展することが予想されています。また、社会構造の変化による価値観の多様化、生活不安の増大、犯罪や事件の深刻化などを背景に、地域社会のつながりや、地域に対する関心の希薄化が問題になっています。

当町においても、少子高齢・核家族化が顕著な状況で、一人ぐらし世帯・高齢者のみの世帯が増加し、中山間地域のみならず市街地と呼ばれる地域においても、冠婚葬祭など社会的共同生活の維持が困難な「限界集落」の如き様相を呈する状況が見受けられる地域もあります。

近年の社会保障制度改革は、需要の増加を抑制しながら、予防・自立に重点を置くことで、年金・介護・健康といった社会保険制度を将来にわたって持続可能なものとするとともに、家族を核とした地域での「皆で支え合う」「支え合いの循環」を将来の社会のひとつの姿として「団塊の世代」も含めた「地域への参加」が強く提唱されています。

安心して暮らすことの出来る地域社会の整備・実現・実践を掲げ平成22年12月全国社会福祉協議会が策定した、「全社協福祉ビジョン2011～ともに生きる豊かな福祉社会をめざして～」及び「第2次行動方針」における行動計画の実現に向けて、市町村社協における活動のより一層の推進・強化が求められています。

このような状況の中、地域の人びとが共に支え合い、いきいきと暮らし続けられる福祉の町づくりを目指し、第2次立山町地域福祉活動計画に基づき、「みんなが輝く共生のまちづくり」の推進に向け、当協議会の役割はますます重要なものとなり、地域福祉の拠点として高齢福祉、障害者福祉、児童福祉それぞれの分野において、事業を進めているところです。

当協議会においては、地域の福祉力の底上げを目指し、「ふれあい活動事業」に加え「ケアネット活動事業」を取り入れ、高齢者から子育てまで幅広く、互いに協力しながら住みよいまちづくりを進めて来ました。

また、地域の福祉力向上の一手段であるボランティア活動の推進を図るため、ボランティア掲示板を設置し、情報の発信に努めると共に、近年各地で発生する災害時、被災者にとって精神的・体力的に大きな支えとなる災害救援ボランティア事業の推進に努めました。

地域住民の活動拠点として、平成24年6月4日に元気交流ステーションに移転し、町民の多様な福祉ニーズを的確にとらえ、互いに自立し、関係機関との連携や協働を密にして、① 地域福祉活動推進 ② 在宅福祉サービスの推進 ③ 総合的な相談援助 ④ ボランティア活動の推進 ⑤ 福祉教育の推進 ⑥ 高齢者福祉事業の推進 ⑦ 日常生活自立支援事業の推進 ⑧ 出逢い応援事業、を事業目標に掲げ積極的に展開してきました。

なお、主な事業等の取組みについては、次のとおりです。

### 1. 法人運営事業・その他の事業

#### (1) 法人運営、役員活動事業

4月	理事会、評議員会	4月 1日	元気交流ステーション
5月	27年度会計監査	5月12日	〃
5月	理事会	5月19日	〃
5月	評議員会	5月24日	〃
7月	県指導監査	7月28日	〃
8月	理事会	8月26日	〃

12月	理事会	12月	9日	〃
12月	評議員会	12月	16日	〃
3月	理事会	3月	2日	〃
3月	評議員選任・解任委員会	3月	3日	〃
3月	理事会	3月	16日	〃
3月	評議員会	3月	23日	〃

(2) 共同募金活動、日赤事業、立山善意銀行事務、町遺族会事務

(3) 社会福祉協議会ホームページの開設、運営  
ページビュー数 7,940回

## 2. 企画広報事業

平成28年度ボランティアまつり&福祉映画上映会に併せて、これまで福祉の推進に功績のあった方々と団体の表彰式を開催し、より多くの町民が福祉について考える機会とした。

立山町社会福祉協議会表彰 11月19日 立山町民会館 大ホール 社会福祉事業功労19組

## 3. 地域福祉推進事業

(1) 地域総合福祉推進事業（ふれあい型・ケアネット型）への助成、活動強化に努めた。

第1回	地区社協会長・事務局長会議	5月	2日	元気交流ステーション
第2回	地区社協会長・事務局長会議	9月	2日	〃
第3回	地区社協会長・事務局長会議	12月	21日	〃
第4回	地区社協会長・事務局長会議	3月	7日	〃

・ケアネット事業活動実績

H28年度：実施地区数 10地区 援助対象者 158名 活動参加者数 280名  
訪問等活動延べ回数 11,773回

※H27年度：実施地区数 10地区 援助対象者 160名 活動参加者数 291名  
訪問等活動延べ回数 11,370回

(2) ケアネットセンター運営事業

実施地区検討会・報告会等参加 16回

立山町ケアネット活動シンポジウム 7月27日 元気交流ステーション

基調講演：「様々な資源を取り込んだ これからの地域福祉活動」

講師：金城大学 社会福祉学部 教授 内 慶瑞 氏 参加者65名

活動事例報告：立山町社協・滑川市社協

シンポジウム：「地域包括ケアシステムの構築に向けて

～今後のケアネット活動・サロン活動・生活支援のあり方を考える～」

社会福祉法人富山県社会福祉協議会 主幹 池田浩一郎氏

社会福祉法人滑川市社会福祉協議会 副主幹 齋木 秀則氏

富山型デイサービス赤いふうせん 代表 寺林 芳香氏

高野地区社会福祉協議会 会長 細川 定夫氏

立山町役場健康福祉課 課長 高三由紀子氏

町内居宅介護支援事業所連絡会ケース検討会出席 2回

個別ケースの相談や会議への出席・開催 16回

### (3) 福祉人材育成・支援事業

ふれあい活動員（福祉協力員）を61名配置し、サロン活動やケアネット活動への実施・協力を行った。

- ・ふれあい活動員・ボランティアサポーター委嘱式・合同研修会 4月 7日 元気交流ステーション  
地域活動の意義や連携について、住民主体による地域福祉活動の充実を図る。

講義：「住民主体によるまちづくりに向けて」

講師：富山県社会福祉協議会 主幹 池田 浩一郎 氏 参加者67名

- ・第2回ボランティア・ふれあい活動員合同研修会 2月 3日 元気交流ステーション  
ボランティアの意義と今後期待される役割について考える。

講義：「これまでのボランティア活動・これからのボランティア活動に求められること」

講師：NPO 法人明日育 常務理事 長井 一浩 氏 参加者名51名

- ・各地区のふれあいいきいきサロン運営者・協力者を対象に連絡研修会を行った。

第1回ふれあいいきいきサロンリーダー研修会 6月22日 元気交流ステーション

「サロンで作れる簡単バルーンを学ぼう！サロンへお招きバルーンアートショーを観よう！」

参加者30名

第2回ふれあいいきいきサロンリーダー研修会 2月 7日 元気交流ステーション

（内容は第2回ボランティア・ふれあい活動員研修会と同じ）

参加者51名

- ・各地区の子育てサロン運営者・協力者を対象に連絡会を行った。

第1回子育てサロンリーダー連絡会 7月17日 元気交流ステーション

「大森地区子育てサロン見学&情報交換会」

参加者23名

第2回子育てサロンリーダー連絡会 10月14日 元気交流ステーション

「利田地区子育てサロン見学&情報交換会」

参加者41名

### (4) 住民参加型地域福祉事業

- ・地区社協を中心にふれあいいきいきサロンランチを開設し、高齢者の生きがいや社会参加意欲を高めた。

ふれあいいきいきサロンランチ 平成28年度：延べ475回 参加者延べ10,080名

※平成27年度：延べ482回 参加者延べ10,204名

- ・地区社協単位で子育てサロンを開設し、主に未就所（園）児と家族を対象に、子育て期の不安解消や情報交換など子育て支援を行った。

子育てサロン 平成28年度：延べ79回 参加者延べ 2,249名

※平成27年度：延べ77回 参加者延べ 2,146名

### (5) 地域福祉活動計画の推進

平成25年度～29年度の5カ年を計画期間とする地域福祉活動計画の推進委員会を設置し、事業の点検・評価を行う仕組みを検討した。

H28年度：事務局内検討会（月1回）

(6) ふれあい総合相談事業の実施

弁護士等の専門相談、民生委員児童委員による心配ごと相談等の一般相談を実施した。また、事務局職員が相談援助を随時行った。町広報や社協だより「そよかぜ」に相談センターの相談日を掲載し広報に努めた。

・心配ごと相談員及び職員を対象に研修会を開催した。

第1回 心配ごと相談員研修会 6月16日 御旅屋通り商店街わろんが

(内容は調査研究事業と合同開催)

「子ども食堂視察を通して、地域での取り組みを考える～生活困窮課題、子どもへの食事支援～」

講師：オタヤ子ども食堂 参加者12名

第2回 心配ごと相談員研修会 7月27日 元気交流ステーション

(内容は立山町ケアネット活動シンポジウムと合同開催)

参加者65名

第3回心配ごと相談員研修会 12月2日 元気交流ステーション

参加者10名

・相談件数 法律相談 44件 心配ごと相談 10件 職員対応相談 71件

4. 助成事業

社会福祉団体等7団体に活動費の助成を行った。

5. 在宅福祉サービス推進事業

(1) 高齢者外出支援サービスの実施

要介護認定を受けている高齢者の方で、在宅で日常的に車椅子を使用している方を対象に通院等の外出支援を行った。

登録者数 5名 利用延べ日数 32日 利用延べ回数 32回

6. ボランティア活動事業

(1) ボランティアコーディネーター設置事業 ボランティアセンター相談件数 341件

(2) ボランティア活性化事業

ボランティアに関する情報を社協だより「そよかぜ」の紙面や町内5ヵ所に設置した掲示板で紹介した。また、ボランティアセンター運営委員を委嘱し、運営委員会を開催することで、事業運営の推進を図った。

(3) 調査研究事業

地域で予測される課題への対応を探るため、調査研究事業を実施した。「オタヤ子ども食堂」への視察研修会や「今度求められるボランティア活動についての研修会」の実施や全国ボランティアフォーラムへ参加し、他県・他地区の取組みの把握を行った。

第1回「オタヤ子ども食堂視察研修会」 6月16日 元気交流ステーション

(内容は第1回心配ごと相談員研修会と合同開催)

参加者12名

第2回「全国ボランティアフォーラム in 東京」

11月12日、13日

参加者 8名

第3回「ボランティアリーダー・サポーター、ふれあい活動員・サロンリーダー合同研修会」

(内容は第2回ボランティア・ふれあい活動員合同研修会と合同開催)

2月3日 元気交流ステーション

参加者12名

(4) 養成研修事業 -①ボランティアリーダー・サポーター研修会-

ボランティアリーダー・サポーター等の交流・育成を目的に研修会・連絡会を実施した。

第1回ボランティアリーダー・サポーター合同研修会、ボランティアサポーター委嘱式

4月7日 元気交流ステーション

(内容はふれあい活動員・ボランティアサポーター委嘱式・合同研修会と合同開催)

参加者18名

第2回ボランティアリーダー・サポーター合同研修会 2月3日 元気交流ステーション

(内容は第2回ボランティア・ふれあい活動員合同研修会と合同開催)

参加者12名

第1回ボランティアリーダー・サポーター合同連絡会 10月18日 立山町民会館 参加者15名

(5) 養成研修事業 -②社会参加促進サポーター養成講座-

高齢者や障害者を支援するボランティアの養成を図るため、社会参加促進サポーター養成講座を開催した。

第1回社会参加促進サポーター養成講座「高齢者や障害を抱える方の生きがいつくり

や社会参加を応援する支援を考える」 7月7日

講師:富山型デイサービスくわの里 施設長 野尻 満 様

参加者25名

第2回 障がい者団体の外出イベントの付き添い

第1回参加者の内3名

(6) 養成研修事業 -③傾聴ボランティア養成講座-

傾聴ボランティア活動へ参加する活動者の養成を図るため、傾聴ボランティア養成講座を開催した。

第1回 傾聴ボランティア養成講座 ～傾聴の基本～ 9月27日 元気交流ステーション

講師:富山傾聴ボランティアピアの会 小柴 春枝 氏

参加者14名

第2回 傾聴ボランティア養成講座 ～傾聴の応用～ 10月17日 元気交流ステーション

講師:富山傾聴ボランティアピアの会 小柴 春枝 氏

参加者13名

第3回 傾聴ボランティア養成講座 ～傾聴の実践～ 10月28日

特別養護老人ホームふなはし荘 参加者 9名

※傾聴ボランティア活動振り返り会

1月17日 元気交流ステーション

参加者11名

(7) ボランティアサポーター設置事業

ボランティアサポーターを10名配置し地域でのボランティア活動情報の提供等を行った。また、連絡会を開催し、情報交換や各地域でのニーズを持ち寄り検討した。その他、福祉人材育成の視点から、子どもボランティア体験学習会等への参加協力も行った。

第1回 ボランティアリーダー・サポーター合同研修会、ボランティアサポーター委嘱式

4月7日 元気交流ステーション

(内容はふれあい活動員・ボランティアサポーター委嘱式・合同研修会と合同開催) 参加者10名

第2回 ボランティアリーダー・サポーター合同研修会 2月3日 元気交流ステーション

(内容は第2回ボランティア・ふれあい活動員合同研修会と合同開催)

参加者 3名

第1回 ボランティアリーダー・サポーター合同連絡会 10月18日 立山町民会館

参加者 1名

第1回 ボランティアサポーター連絡会 6月16日 元気交流ステーション 参加者 5名

第2回 ボランティアサポーター連絡会 9月20日 元気交流ステーション 参加者 8名

(8) 広報啓発事業

ボランティア活動の啓発・推進を図るため、ボランティアまつり&福祉映画上映会をボランティア連絡協議会と共同で開催した。ボランティア団体の紹介・活動披露・福祉施設物品販売・ボランティア体験コーナー等の設置を行った。また、善意銀行の協力で映画を上映した。

11月19日 立山町民会館 参加者380名

(9) 児童・生徒のボランティア活動普及事業

推進校9校(小学校7校、中学校1校、高校1校)に活動費助成を行った。

(10) 福祉教育地域指定推進事業

地域の課題に取り組もう!!～地域の中の防災・減災の取組み」というテーマに基づき、ボランティア団体や高校・放課後児童クラブと連携し、町内の小学生を対象に子どもボランティア体験学習会を実施した。また、保育関係者・教育関係者・放課後児童クラブ指導員・ボランティアを対象に福祉教育推進セミナーを開催した。

・子どもボランティア体験学習会

第1回 日中上野小学校での避難所設営訓練 日中上野小学校 参加者12名

講師：NPO法人明日育 長井 一浩 氏

第2回 災害時を想定した時短料理教室 元気交流ステーション 参加者32名

講師：食生活改善推進協議会

第3回 災害時に役立つ備品作り教室 元気交流ステーション 参加者36名

講師：立山町赤十字奉仕団

・福祉教育推進セミナー

第1回 福祉教育推進セミナー 5月13日 元気交流ステーション

講師：NPO法人明日育 長井 一浩 氏 参加者49名

第2回 福祉教育推進セミナー 2月10日 元気交流ステーション

報告：日中上野小学校・災害救援ボランティア登録スタッフ・立山町ボランティアセンター

講義：「地域の課題に取り組もう!!～地域の中の防災・減災の取組み～」

—まずは子どもから学ぶ、子どもに学ぶ、子どもと学ぶ—

講師：学校法人 富山国際学園 富山国際大学 子ども育成学部

教授 村上 満 氏

参加者40名

(11) 災害救援ボランティア活動支援事業

災害時の避難所を運営する際の課題や要点について講師による講義や演習(避難所運営ゲーム)を通して理解を深めた。また、災害救援ボランティアリーダーを中心として事業運営を図った。

12月 7日 元気交流ステーション

講義：「地域課題への対応を考える～地域の中の防災・減災活動の取組み～」

演習：避難所運営ゲーム(HUG)

講師：特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク

事務局長 李 仁鉄 氏

参加者47名

※災害救援ボランティアリーダー研修会開催に伴う打ち合わせ・検討会

参加者各5名

8月22日 富山県総合情報センター

10月13日 元気交流ステーション

## 7. 居宅介護支援事業

ケアマネジャーによる適切なケアプランの作成、介護給付費の管理

要介護1～5	月平均利用者数	128名
介護予防	月平均利用者数	21名

## 8. 居宅介護等事業（ホームヘルプサービス）

(1) 要介護認定者への訪問介護	要介護1～5	利用時間	2,897時間	月平均利用者	34名
	要支援1～2	利用時間	1,577時間	月平均利用者	28名
(2) 障害者への訪問介護	身体障害者	利用時間	312.7時間	月平均利用者	34名
	知的障害者	利用時間	242.0時間	月平均利用者	20名
	精神障害者	利用時間	247.0時間	月平均利用者	26名
(3) 生活管理指導員派遣事業		利用時間	51時間	月平均利用者	1名
(4) 自立支援サービス		利用時間	40時間	月平均利用者	2名
(5) 実習生受け入れ	1名	富山医療福祉専門学校		6月13日～17日	
	1名	介護労働安定センター		10月26日	

## 9. 日常生活自立支援事業

自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方やお金の管理に困っている方などを対象に本人や関係機関の相談に専門員が応じた。

判断能力等の低下により本事業の利用が適している方とは契約し、金銭管理等のため生活支援員が訪問し、援助を行った。

利用者 6名 生活支援員登録者 5名 制度利用等相談件数 15件

## 10. 高齢者福祉推進事業

### (1) みらいぶくつろぎサロン運営事業

元気交流ステーションに集約されている保健福祉総合機能を活かした誰もが集える常設型のサロンとして、引きこもりの防止や介護予防に関する活動を取り入れたメニューの提案、健康器具等の設置、教養講話やボランティアグループ等の活動披露、季節行事等を通して、積極的な社会参加、仲間づくり、生きがいくつろぎ、健康づくりの一助となる機会を提供した。

元気交流ステーション2階大広間 サロン開催日数 214日

ボランティアグループ活動披露数 108回

季節の行事 4回（2周年記念イベント・夏祭り・感謝祭・おひな祭り）

延べ利用者数 4,269名

(2) 福祉バスを運行し、くつろぎサロンへの送迎及び福祉団体、地区社会福祉協議会等の諸行事の送迎を行った。

運行回数 延べ 250回 (くつろぎサロン送迎運行回数 130回)

利用者数 延べ 3,598名

### 1.1. 基金運営事業

- (1) 社会福祉事業振興基金の管理、運営
- (2) ボランティア基金の管理、運営

### 1.2. 共同募金配分事業

- (1) 社会福祉協議会だより「そよかぜ」の発行 年6回 全世帯配布
- (2) 福祉育成・援助活動など諸事業の支援

#### ・ふれあいいきいきサロンランチ活性化事業

高齢者ふれあいいきいきサロン、子育てサロン等に対して講師の派遣を行った。

講師：ハートビートライフ・オカ インストラクター、笑いヨガインストラクター小柴春枝氏他

延べ45回派遣 参加者延べ 1,270名

#### ・住民支え合いマップづくり事業

住民同士のふれあいや支え合い活動を地図上に可視化することで、地域住民の支え合いの実情や生活上の問題を具体的に把握し、共助の仕組みを検討した。

##### 住民支え合いマップ入門セミナー

講義・実習：「支え合いマップづくり入門」

講師：住民流福祉総合研究所 代表 木原 孝久 氏

6月 7日	大森公民館	参加者32名
	新川公民館	参加者10名
11月26日	利田公民館	参加者26名

##### 住民支え合いマップ実践セミナー

実践：「ご近所パワーで助け合い起こし」

講師：住民流福祉総合研究所 代表 木原 孝久 氏

10月25日	下段公民館	参加者19名
	大森公民館	参加者30名
11月26日	利田公民館	参加者25名

#### ・地域歳末たすけあい助成事業

12月に全地区社協に助成金を配分した。高齢者宅への慰問、三世代交流やクリスマス会等の行事が実施された。

#### ・地域福祉・ボランティア活用啓発事業

ボランティアグループ等の紹介パネルを作成し、イベント等で展示を行い、ボランティア活動の啓発を行った。

### 1.3. 生活福祉資金貸付事業



(1) 生活福祉資金貸付事業

低所得者等へ生活福祉資金等の貸付・相談を行った。

取扱件数 8件 制度利用相談件数 11件 継続相談件数 54件

(2) 生活困窮者自立促進支援事業

富山県東部生活自立支援センター（魚津市）と連携して、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者（生活困窮者）に対し支援を行った。

町報や社協だより「そよかぜ」に相談日を掲載し広報に努めた。

中部厚生センター管内支援調整会議出席 4回

相談件数 6件 継続相談件数 81件

14. 出逢い応援事業

サポートセンター「おむすびくらぶ」を設置し、結婚相談や情報交換を通して出逢いの場を提供し、結婚への支援を行った。

・センター運営体制

推進委員15名 支援員30名（プランナー10名・アドバイザー12名・サポーター8名  
センター長1名（社協事務局長兼任） コーディネーター1名（社協職員兼務）

登録会員102名（内訳：男性66名・女性36名：3月31日現在）

※推進委員会の設置 円滑な運営と効果的な事業推進を図るために設置

立山町内で活躍する企業や団体、支援機関、学識経験者及びその他会長が必要と認めた者で組織し、立山町社会福祉協議会会長が委嘱する。

※支援員は、地域活動に参加している者で、結婚への支援及び地域の担い手育成に理解と関心を持ち、その役割遂行に支障のない者を、立山町社会福祉協議会会長が委嘱するものである。

・結婚相談日の開設

アドバイザーによる結婚相談を毎週木曜日午後・第1、3木曜日夜・第2、4土曜日午前に開設し、登録会員への結婚相談等に応じる。

元気交流ステーション相談室 相談件数 46件 マッチング12件

・成婚カップル 3組

・推進委員会の開催 関係機関への広報啓発及びセンターへの指導助言

第1回推進委員会 4月26日 元気交流ステーション 参加者12名

第2回推進委員会（報告） 3月21日 元気交流ステーション 参加者10名

・支援員研修会及び情報交換会の開催 結婚支援に対する必要な研修（婚活支援について、情報セキュリティ、コミュニケーション等）を開催し、支援員の資質向上を図り、支援員間の情報共有の場を提供

第1回全体研修会 4月26日 元気交流ステーション 参加者35名

第2回全体研修会 3月21日 元気交流ステーション 参加者23名

第1回支援員研修会・第1回情報交換会 6月1日 元気交流ステーション 参加者19名

第2回支援員情報交換会 8月30日 元気交流ステーション 参加者25名

第3回支援員情報交換会 10月11日 元気交流ステーション 参加者25名

第2回支援員研修会 1月14日 元気交流ステーション 参加者17名

第4回支援員情報交換会 2月24日 元気交流ステーション 参加者26名  
・男性会員対象の講座(セミナー)開催 男性会員が自らの自己啓発により、内面からも外見からも自身の魅力UPを図れるように支援するため、コミュニケーションやファッション、食生活への指導助言を行った。

魅力UP講座(男性会員対象)

1月14日 元気交流ステーション 参加者14名

・事業啓発イベントの開催

カフェラテアートINみらいぶ 7月9日 立山町元気交流ステーション 参加者21名  
※相談コーナー同時開設 参加者10名  
大人の遠足INTATEYAMA 10月30日 立山山麓及び町内巡回 参加者19名  
ボランティアまつりにて広報啓発コーナー設置 11月19日 立山町民会館 参加者30名  
五百石地区住民運動会にて広報啓発及び種目「ラブ・ゴール」実施 参加者40名